

国際協力の取り組みについて

横浜市は、アフリカにおける廃棄物課題の解決に協力するため、環境省・JICAとともに、「アフリカのきれいな街プラットフォーム（ACCP）」に参加し、研修拠点に位置づけられています。

平成29年度から開始した廃棄物管理研修は、現在3回目を実施しており、今後も継続され、今年8月に開催される「第7回アフリカ開発会議」に併せて、アフリカのきれいな街プラットフォーム第2回総会も本市で開催される予定です。

アフリカの国家元首・首脳級が来浜する機会をとらえ、廃棄物管理の重要性について、積極的な情報発信を行っていきます。

1 第3回廃棄物管理研修の概要

- (1) 日 程 平成31年2月12日～3月5日
- (2) 参加者 廃棄物管理部門の責任者
(ギニア、コートジボワール、コンゴ共和国、ジブチ、セネガル、トーゴ、ブルキナファソ、マダガスカル等 仏語圏11か国13名)
- (3) 目 的 参加者が廃棄物管理の実例を学び、自国の廃棄物管理の改善に向けたアクションプランを策定します。
- (4) 内 容 横浜市の廃棄物管理の講義や廃棄物処理施設の視察、学校訪問による子どもたちとの交流などを行います。

2 平成31年度の予定

- (1) アフリカのきれいな街プラットフォーム第2回総会
 - ア 開催時期 平成31年8月
 - イ 開催地 横浜市
 - ウ 参加者 ACCP加盟国・都市、国際機関、環境省、JICA、横浜市等 約200名
 - エ 内 容 アフリカ諸国における廃棄物管理分野の課題解決に向けた検討、環境分野での日本企業とのビジネスマッチングなどを行います。
- (2) 廃棄物管理研修
平成31年度中に英語圏・仏語圏を対象に各1回研修を実施する予定です。
また、研修後のフォローアップとして、アクションプランの進捗状況や課題を把握し、情報提供や助言を行います。（TV会議や職員派遣、ACCP総会等において実施）

【参考】 アフリカのきれいな街プラットフォーム（ACCP）の経緯

平成 28 年	8 月	第 6 回アフリカ開発会議の JICA サイドイベント「廃棄物管理セミナー」で、アフリカの廃棄物管理向上のためのプラットフォームの必要性が確認される。
平成 29 年	4 月	環境省・JICA・横浜市・国際機関のイニシアチブにより、モザンビーク・マプト市の会合で ACCP を設立
	8 月	アフリカ開発会議閣僚会合サイドイベント（モザンビーク・マプト市）で横浜市の取組を発表
平成 30 年	2 月	第 1 回廃棄物管理研修（英語圏）実施
	6 月	第 1 回 ACCP 総会（モロッコ・ラバト市）で横浜市の取組を発表
	8 月	第 2 回廃棄物管理研修（英語圏）実施
	10 月	アフリカ開発会議閣僚会合サイドイベント（東京）で横浜市の取組を発表
	12 月	ACCP スタディツアーに合わせ研修フォローアップを実施 （エチオピア・アジスアベバ市に職員派遣）